

JA 全農ちば 営農情報集

2026年
1月



今月の情報

- I. 園芸野菜 病害虫防除情報
- II. 安全な農作物生産の取り組みについて

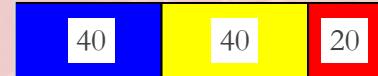
今月の気象（気象庁1/1発表 1か月予報より）

平年と比較し、晴れの日が多くなります。平年と比較し降水量が少なく、気温は高まる見込みです。
病害虫の発生に十分注意し、引き続き防除を実施しましょう。

【気温】



【降水量】



【日照時間】



■:低い ■:平年並み ■:高い

注意とお願い

※ 本資料は無断複用・複写・転載を禁じます。JA全農ちば 営農情報課

農薬登録内容は掲載時点の情報です。農薬を使用する際に必ず最新の登録内容をご確認ください。

I. 園芸野菜 病害虫防除情報

JA全農ちば 営農支援課

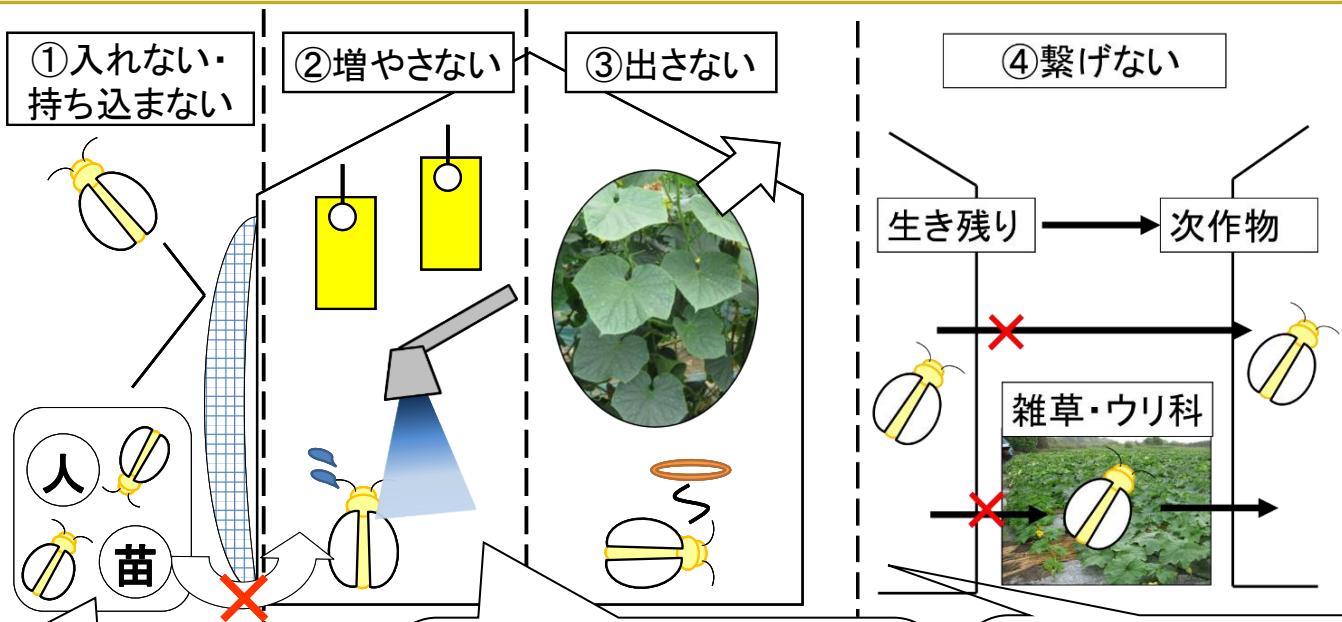
1. はじめに

気象庁発表の1か月予報によると、1月は晴れの日が多くなり、平年よりも気温が高くなる見込みとなっています。病害虫の発生は、年内から比較的少なく推移していますが、この時期から病害虫を発生させてしまうと、春先の被害が大きくなるリスクがあります。引き続き、病害虫発生前から発生初期までのタイミングで防除を徹底しましょう。

2. キュウリ コナジラミ類・アザミウマ類

微小害虫対策で重要なことは、害虫をハウスへ侵入させないことです。コナジラミ類やアザミウマ類は越冬作型のハウス内やハウス周辺の雑草等に生息しており、風や人・モノの移動により育苗ハウス内へ侵入します。栽培初期に発生してしまうと、ウイルス病等のリスクも大きくなります。基本的な対策を徹底することが重要ですので、下記の事項を再確認しましょう。

- ハウス開口部や風上側など害虫が飛び込みやすい箇所には0.4mm目合の防虫ネットを展張。
- 防虫ネット等にほつれが無いか確認しましょう。
- 側窓・天窓下などに黄色粘着板を吊るし、予察・捕殺を行いましょう。
- 害虫が発生しているハウスに入った際は、出る前に作業服をよくはたきましょう。
- 前作残渣は、きちんと枯らしてから処分しましょう。



①入れない・持ち込まない

- ・ハウス開口部に目合0.4mmのネットを張る。
- ・出入口は二重扉にする。

②増やさない

- ・殺虫剤による防除。
- ・黄色粘着板（コナジラミ類）、青色粘着板（アザミウマ類）をつるし、予察や捕殺を行う。
- ・ハウス内と周辺の除草を行う。

③出さない・④繋げない

- ・栽培終了後はハウスを閉め切り、残渣は枯死させて処分する。
- ・次作への間隔を十分に空ける。

タバココナジラミはウリ類退緑黄化ウイルス（CCYV）を、ミナミキイロアザミウマはメロン黄化えそウイルス（MYSV）を媒介するなど、コナジラミ類やアザミウマ類はウイルスを媒介する害虫です。害虫による直接的な被害と同時にこれらウイルス病の蔓延防止のためにも発生初期の防除を徹底しましょう。



葉に寄生するコナジラミ幼虫（左）と成虫（右）

アザミウマ成虫

（1）耕種的・物理的防除

薬剤による防除のみでは防除は不十分です。薬剤防除を行う前に**発生源となる周辺雑草の除去、施設への防虫ネット（0.4mmが好ましい）の設置**が重要な対策となります。

また、**コナジラミ類は黄色、アザミウマ類は青色**の粘着板による発生予察に努めましょう。

（2）薬剤防除

● キュウリ コナジラミ類・アザミウマ類 防除薬剤

対象害虫 ※1	IRAC コード	薬剤名	希釈倍数 ※2	使用時期	使用回数
	9B	コルト顆粒水和剤	4000		3回以内
コ	4C	トランスマーフロアブル	1000		2回以内
	15	マッチ乳剤	2000		3回以内
コ・ミナミ	4A	ベストガード水溶剤	1000	収穫前日 まで	3回以内
	6	アファーム乳剤	2000		2回以内
コ・ア	28	ベネビアOD	2000		3回以内
	30	グレーシア乳剤	2000		2回以内

※1 [コ]：コナジラミ類、[ア]：アザミウマ類、[ミナミ]：ミナミキイロアザミウマ

※2 登録のうち最大濃度を示す（例：1000～2000倍登録→1000）

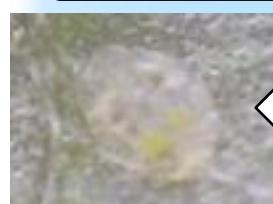
● 薬剤使用時のポイント

（1）粒剤・灌注処理剤は根から成分が吸収されることで効果を発揮します。使用方法を守って使用しましょう。

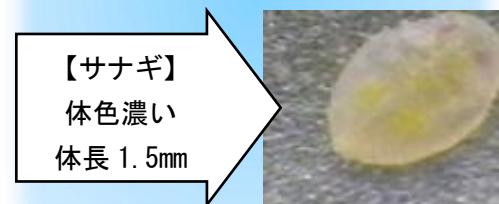
（2）コナジラミ類・アザミウマ類はどちらも下位葉裏側から寄生を始めます。発生状況を確認し、発生前～発生初期に防除を行いましょう。極初期発生はヒザより下からなので、株元にしゃがみ、葉の裏をよく観察しましょう。

（3）同じ系統（IRAC）の薬剤の連続散布は避けましょう。アザミウマ類はおよそ10～14日、コナジラミ類は21日ほどで卵から成虫になります。散布後はこの期間が経過する前に発生状況を確認し、次の防除時期を検討しましょう。

コナジラミ類 幼虫・サナギ



【幼虫】
体長 1mm 以下



【サナギ】
体色濃い
体長 1.5mm

予防主体の防除を！

3. イチゴーうどんこ病・灰色かび病

(1) うどんこ病

イチゴのうどんこ病は、はじめ葉裏から発生することが多く、感染が拡大すると葉表や葉柄、果実にも被害が及びます。未熟な果実に発生した場合、肥大が悪くなるほか、成熟しても果色が悪く味も低下してしまいます。胞子の発芽適温は 17~20℃前後で、空中を飛散して広がります。**開花結実期に発病すると被害が大きくなるため、予防主体の徹底した防除を行いましょう。**



葉に発生したうどんこ病

(2) 灰色かび病

イチゴの灰色かび病は、はじめ枯死した下葉などで病原菌が寄生増殖し、感染が拡大すると主に果実を中心に、果梗や葉柄、葉を侵します。果実が発病すると、褐変して灰色のカビを生じます。病原菌の発育適温は 23℃ですが、最低 2℃でも発育します。また、**過繁茂状態や湿気の高いところは発病が多くなるため、薬剤防除のみに頼らず、施設内の環境改善にも取り組みましょう。**



果実に発生した灰色かび病

(3) 薬剤防除

●イチゴ うどんこ病・灰色かび病 防除薬剤

対象病害	FRAC コード	薬剤名	希釈倍数 ※1	使用時期	使用回数	備考
うどんこ病	3	トリフミン水和剤	3000	収穫前日 まで	5回以内	予防・治療
	50	クロスアウトフロアブル	3000		3回以内	予防・治療
うどんこ病	M7	ベルクートフロアブル	2000		5回以内	予防
	7	ケンジャフロアブル	1500		3回以内	予防
灰色かび病	9	フルピカフロアブル	※2		3回以内	予防
	7+11	シグナム WDG	※3		2回以内	予防・治療
	9+U13	ショウチノスケフロアブル ※2	2000		2回以内	予防・治療
灰色かび病	12	セイビアーフロアブル 20	1000		3回以内	予防

※1 希釈倍数は登録のうち最大濃度を示しています（例：2000~3000 倍登録→2000）

※2 フルピカとショウチノスケは同成分を含むため成分総使用回数に注意（合わせて3回以内）

※3 シグナムはカンタスの成分を含むため成分総使用回数に注意（合わせて3回以内）

4. キュウリーうどんこ病・菌核病・灰色かび病

施設栽培での急拡大に注意！

(1) うどんこ病

キュウリのうどんこ病は、主に葉の表面に発生し、被害が進むと葉全体が白い粉で覆われ、やがて枯死します。15~28°Cのやや乾燥条件下で多発します。乾燥条件では被害が早く拡大しますので、発病を認めたらすぐに薬剤防除を行いましょう。



うどんこ病の被害



うどんこ病の病斑

(2) 菌核病

キュウリの菌核病は、茎、果実、および葉に発生します。果実では、下の写真のように花落ち部分から侵され白色の菌糸を、葉には淡褐色から灰色の大きな病斑を生じます。発病適温は20°C前後ですが、10°C以下の日が続いても発生が多くなります。また、**露地栽培よりも施設栽培で発生が多くなる傾向にあります。無加温ハウスは本病発生の好適条件となるため、特に注意しましょう。**



果実に発生した菌核病の菌核



茎に発生した菌核病の菌核

(3) 灰色かび病

キュウリの灰色かび病は、主に咲き終わってしぼんだ花の部分から感染し、下の写真のような灰色のカビを生じます。感染拡大すると主に地面に近い幼果から侵し、果実を黄褐色化させ、しだいに軟らかく腐敗させます。菌核病との同時防除が可能ですが、**灰色かび病菌の耐性菌の出現に注意し、同一系統薬剤の連用・多用は避けましょう。**



灰色かび病の実の被害



灰色かび病の葉の被害

(4) 薬剤防除

●キュウリ うどんこ病 : う・菌核病 : 菌・灰色かび病 : 灰 防除薬剤

対象病害	FRAC コード	薬剤名	希釈倍数※1	使用時期	使用回数	備考
う・菌 ・灰	M7	ベルクートフロアブル	2000	収穫前日 まで	7回以内	予防
	7	アフェットフロアブル	2000		3回以内	予防
	11	ケンジヤフロアブル	1500		4回以内	予防
う・灰	9	アミスター20 フロアブル	1500	収穫前日 まで	4回以内	予防・治療
	9+U13	フルピカフロアブル ※2	2000		4回以内	予防
	※2	ショウチノスケフロアブル	2000		2回以内	予防・治療
菌・灰	12	セイビアーフロアブル 20	1000		3回以内	予防
	1+10	ゲッター水和剤	1500		5回以内	予防・治療
	2	ロブラール水和剤	1000		4回以内	予防・治療

※1 希釈倍数は登録のうち最大濃度を示しています（例：2000～3000倍登録→2000）

※2 フルピカとショウチノスケは同成分を含むため成分総使用回数に注意（合わせて4回以内）

II. 安全な農作物生産の取り組みについて ～燃料の保管方法～

JA全農ちば 営農支援課

1. はじめに

燃料の管理方法が適正でない場合、火災や、漏出による青果物・土壌汚染のリスクが発生します。燃料の適切な保管方法は消防法および市町村の火災予防条例により定められています。以下の点が重要ですので、この機会に再確認しましょう。

- (1) 燃料の近くに燃えやすいものを置かない。タバコなど引火の危険性がある行為をしない。
- (2) 燃料を収納する容器は破損・腐食等の無い適切なものを使用し、風通しの良い冷暗所で保管する。火気厳禁等の表示をする。
- (3) 燃料の流出に備える（防油堤・吸着用の砂の用意等）。

2. 燃料の保管容器について

安全のため、**適切な容器で保管しましょう**。特に灯油用ポリ容器にガソリンを入れると以下の問題が生じることから極めて危険なため、消防法により禁止されています。

- (1) ガソリン成分によりポリ容器が変形し、ガソリンが漏出する恐れあり！
- (2) キャップが劣化している場合、ガソリン蒸気圧により蓋が外れる恐れあり！
- (3) ポリ容器はガソリンとの流動による摩擦で静電気が溜まり、引火する恐れあり！



画像：危険物保安技術協会HPより引用

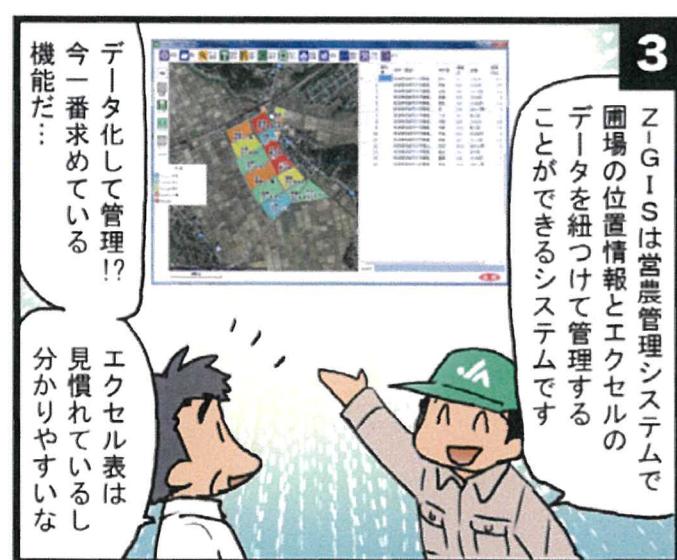
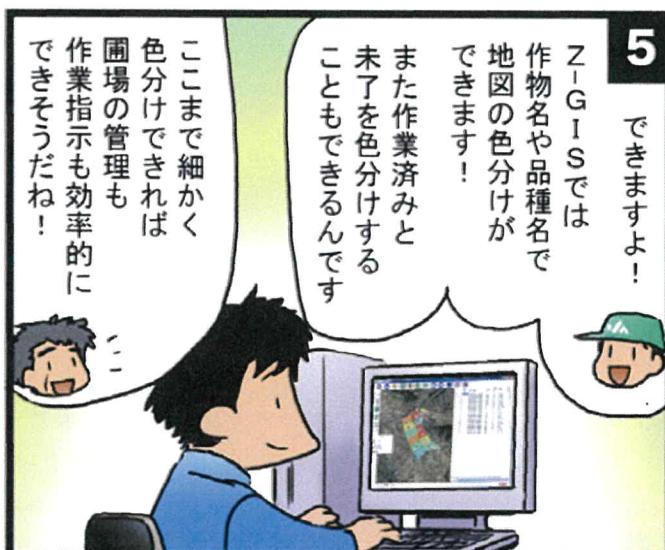
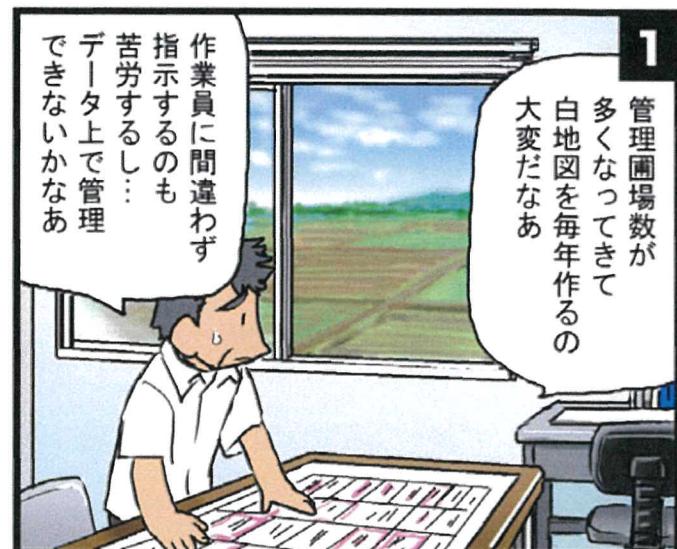
3. 燃料の貯蔵量に応じた法令対応について

消防法に適合した容器で保管する場合でも、貯蔵量により法令順守への対応が変わります。指定数量の5分の1以上を貯蔵する場合は、安全性の高い設備を備え、管轄する消防機関への届け出等が必要となります。消防法や市町村の火災予防条例について、今一度確認してみましょう。

種類	燃料の例	指定数量・5分の1の量
第四類 引火性液体	第一石油類	ガソリン
	第二石油類	灯油・軽油
	第三石油類	重油

例）ガソリン 40ℓ以上～200ℓ未満を貯蔵する場合は、前述の防火対策等を備え、消防機関へ届け出が必要。200ℓ以上では消防機関の許可が必要。

圃場管理ならお任せあれ！ スマートフォンに表示可能 営農管理の強い味方！Z-GISのご紹介★



●営農管理システム「Z-GIS」のお問い合わせは

一般社団法人 農協協会 Z-GIS管理部

JA全農 耕種総合対策部 スマート農業推進課

TEL.03-3639-1125

TEL.03-6271-8274



<https://z-gis.net/99/>

今ならお得なチャンス！

はじめようスマート農業キャンペーン

日々の作業を
効率化しませんか？

2025年12月1日▶2026年3月31日

営農情報を地図で可視化！



全農 営農管理システム

キャンペーン期間中、ご希望の方は



との連携機能もご利用いただけます！

※Z-GIS既存会員の方も新たにレイミーオプションに加入する場合は、初回に限り4か月目まで無料で活用できます。

入会者（新規のみ）

利用料

ご加入月
から 4ヶ月目末日
まで

無料

例：2月15日申込の場合、5月末までの利用料が無料

※キャンペーン中はレイミー連携機能もご利用いただけます

申込みやレイミー連携の
詳細はホームページから！



1月から
開催予定！
メールで
ご案内

Z-GIS 初級者向けWEB講習会開催

キャンペーン期間中の入会者向けZ-GISの初級WEB講習会を開催

1月20日、2月5日、2月17日 ※すべて16:00～1時間

Z-GIS
全農 営農管理システム

でできること

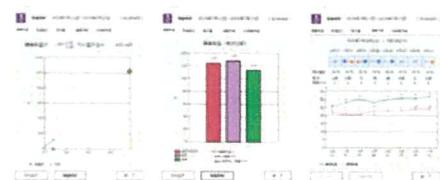
1 管理項目別に色分けや抽出が可能！



2 管理項目を
地図上に表示！



3 1kmメッシュ気象情報を確認可能！



4 スマホからも
簡単入力可能！



利用料金は、100圃場ごと月額220円（税込）費用を抑えて圃場管理が始められます！

【お問い合わせ】JA全農耕種総合対策部スマート農業推進課 TEL03-6271-8274 ✉ zz_zk_smart@zennoh.or.jp

J.A. JAグループ

全農